

モリト株式会社

東証プライム 証券コード9837

2022年11月期 第1四半期決算概要

2022年4月

MORITO

1. 2022年11月期1Q業績
2. 2022年11月期1Q事業の概況
3. 事業のトピックス
4. 株主還元策

2022年11月期1Q ハイライト

- ・半導体不足による自動車メーカー減産・生産停止、原材料の高騰・調達難、海外運送の遅れ、運送費の高騰の影響が継続
- ・メディカルウェア・作業服関連などのアパレル関連事業が好調に推移
- ・前年同期比、売上高+8%、営業利益+28%、当期純利益+55%
- ・1Qの売上高・営業利益・経常利益・当期純利益が、四半期開示開始以来最高

2022年11月期1Q 通期業績サマリー

(単位：百万円)

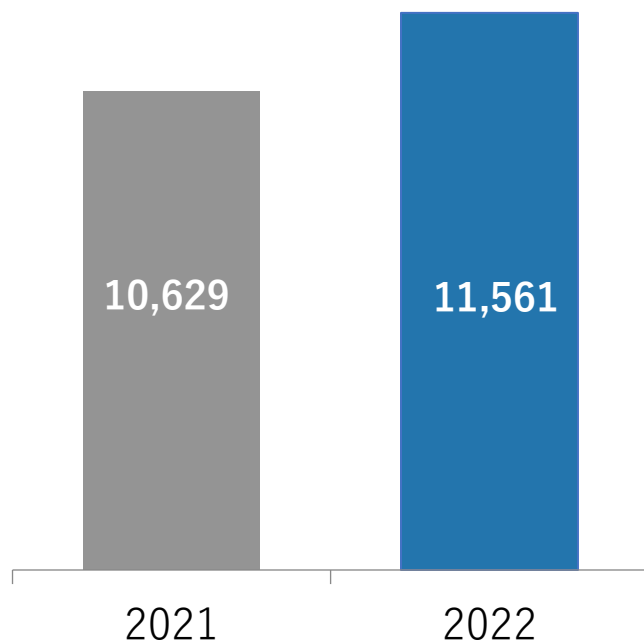
	2021 1Q	2022 1Q	増減額	増減率
売上高	10,629	11,561	+932	+8.8%
売上総利益	2,795	3,058	+263	+9.4%
売上総利益率	26.3%	26.5%		
経費	2,321	2,448	+127	+5.4%
経費率	21.8%	21.2%		
営業利益	473	610	+137	+28.9%
営業利益率	4.5%	5.3%		
経常利益	485	655	+170	+35.0%
経常利益率	4.6%	5.7%		
当期純利益	288	449	+161	+55.6%
当期純利益率	2.7%	3.9%		

2022年11月期1Q 売上高

売上高： 11,561百万円 前年同期比： +932百万円 (+8.8%)

半導体不足により輸送関連事業は影響を受けつつも、
国内外でアパレル関連事業を中心に伸長

(単位：百万円)



日 本 7,912百万円

前年同期比 +565百万円 (+7.7%)

アジア 2,212百万円

前年同期比 +129百万円 (+6.2%)

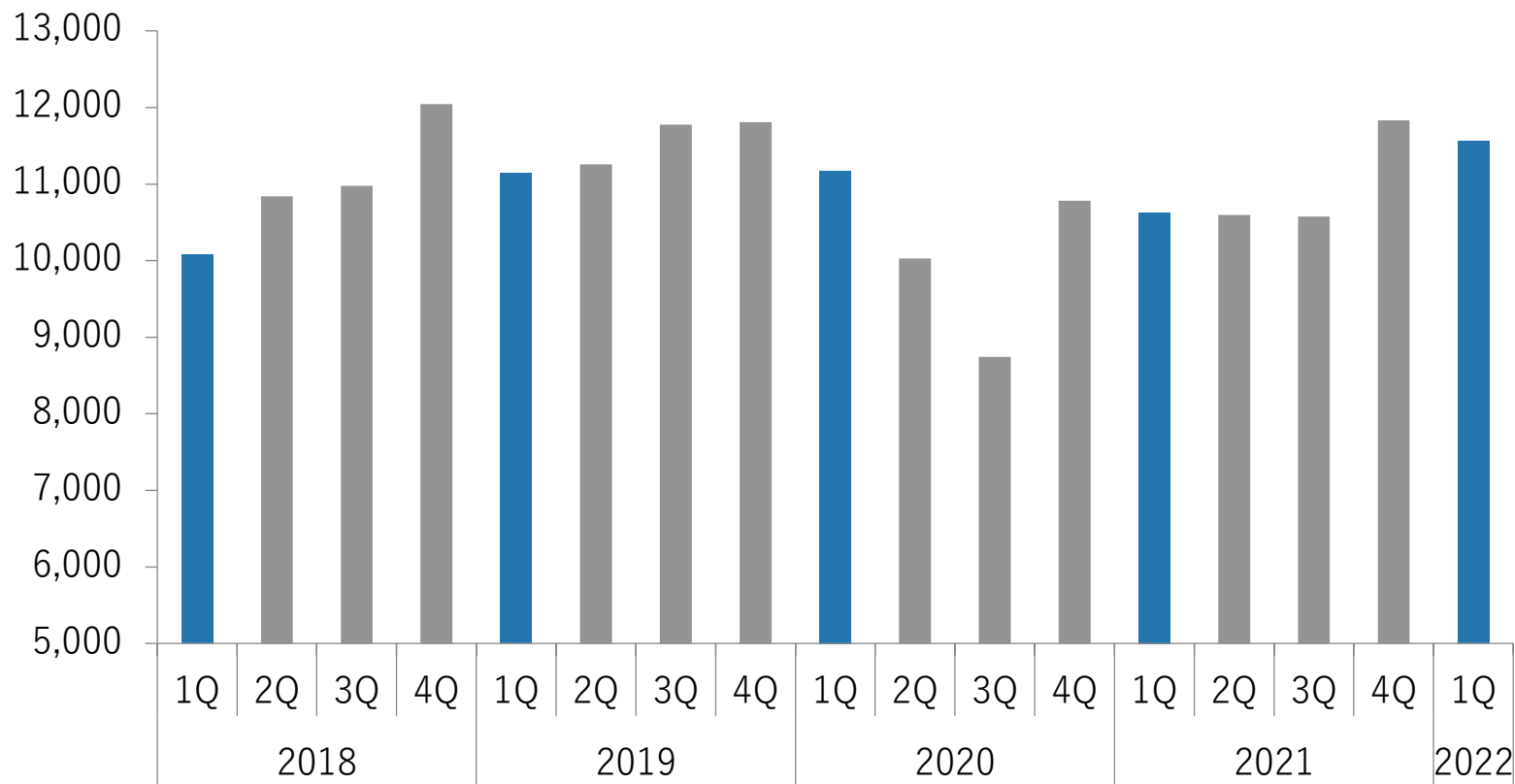
欧 米 1,436百万円

前年同期比 +238百万円 (+19.9%)

2022年11月期1Q 四半期別売上高の推移

1Qの実績としては、新型コロナウイルス流行前の2019年を上回る

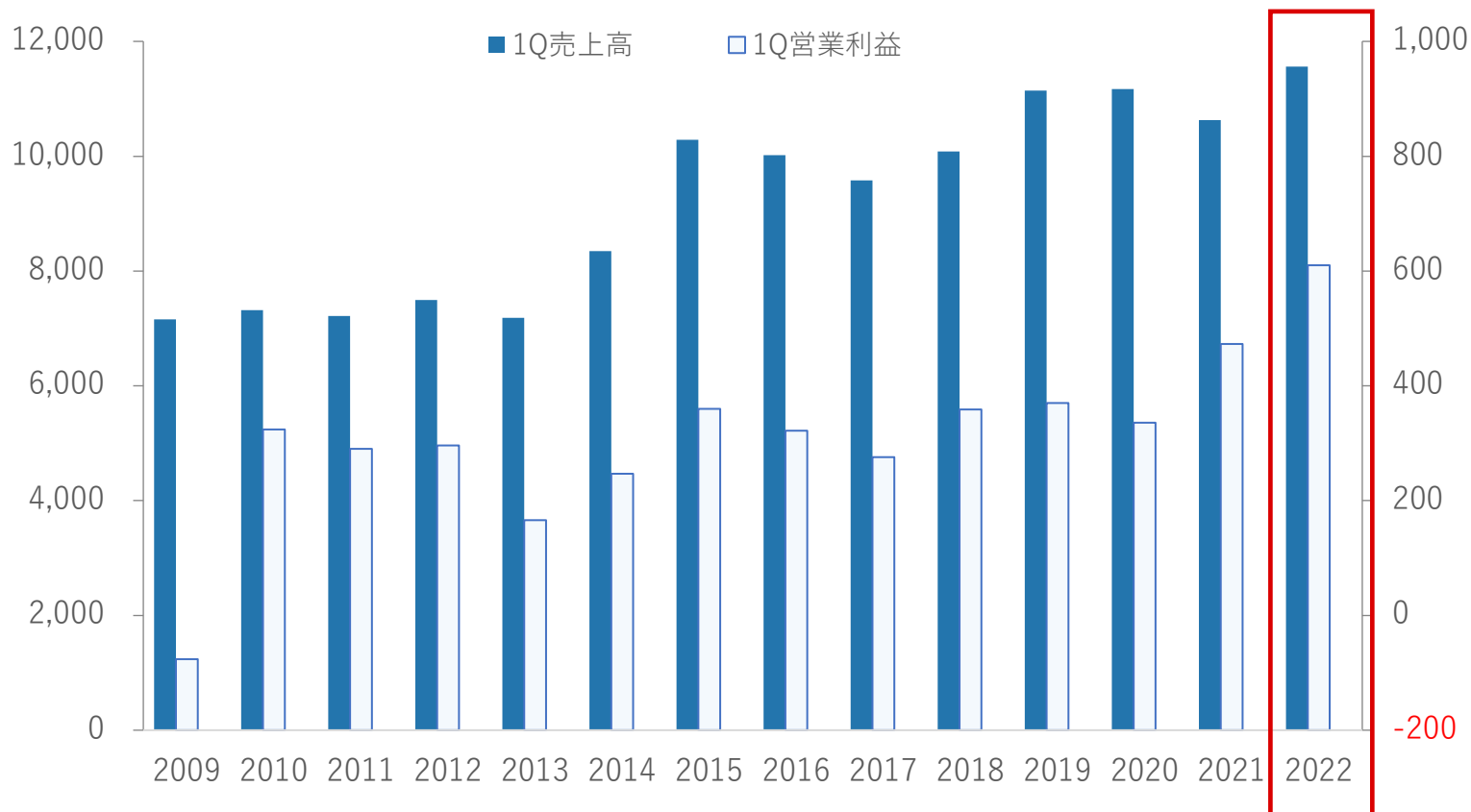
(単位：百万円)



2022年11月期1Q 第1四半期売上高・営業利益の推移

1Qの実績としては、2022年1Qの売上高・営業利益が
四半期開示開始以来最高を記録

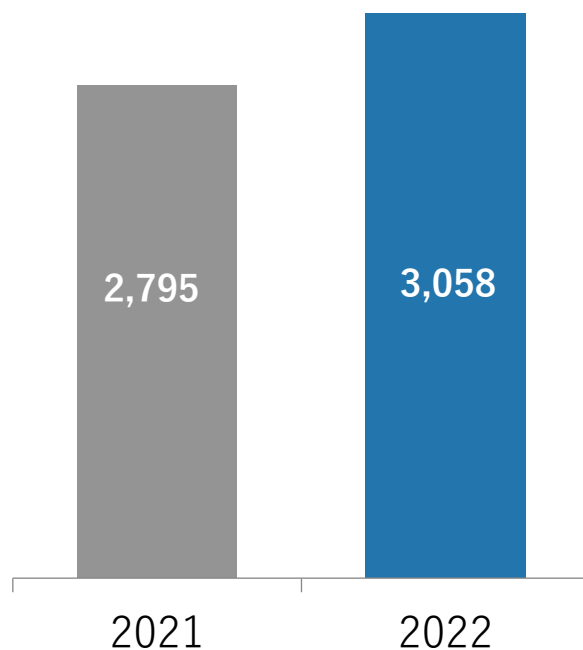
(単位：百万円)



2022年11月期1Q 売上総利益

売上総利益： 3,058百万円 前年同期比： +263百万円 (+9.4%)

売上高増加・利益率改善により増加

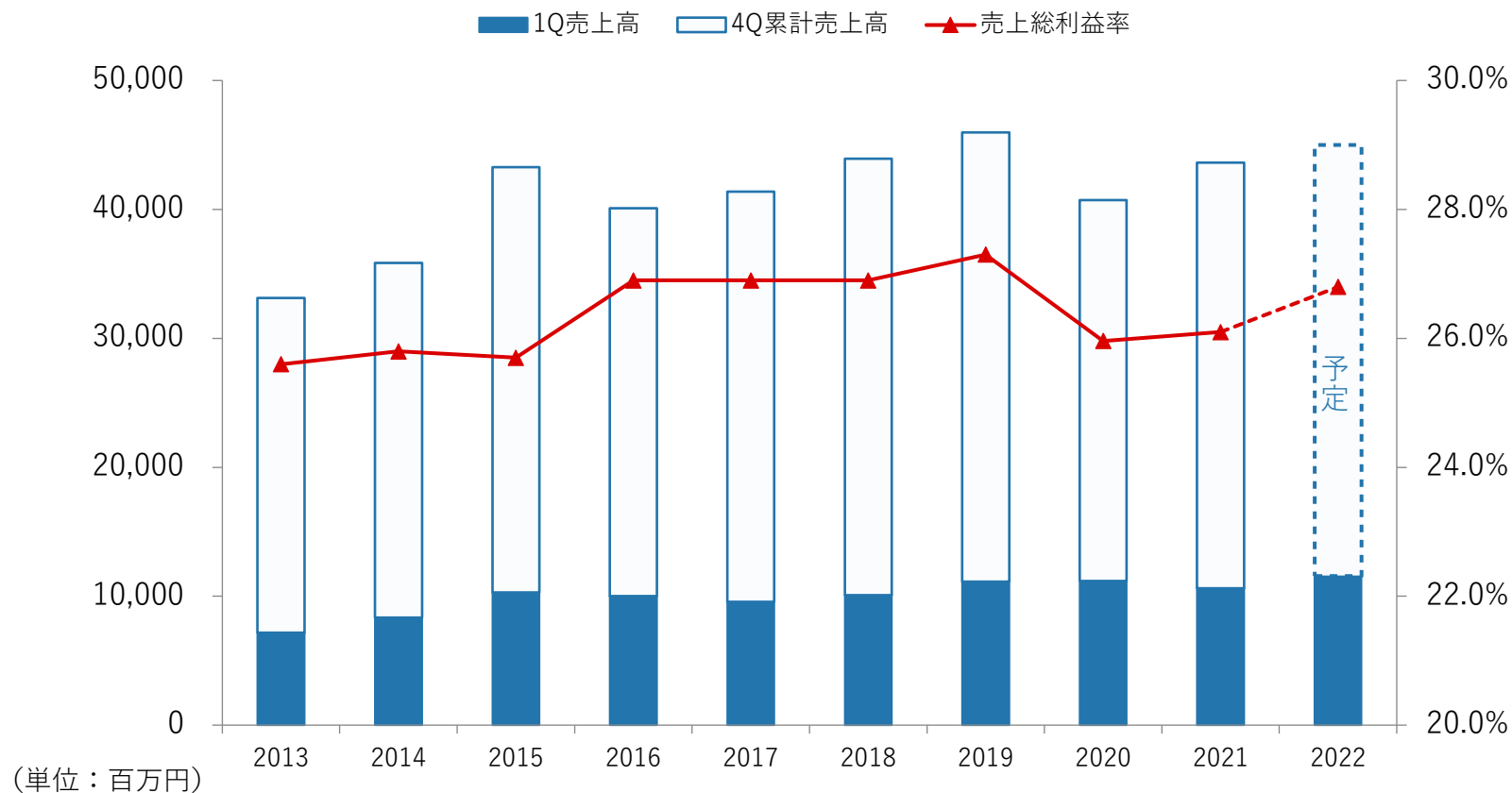


(単位：百万円)

	2021 1Q	2022 1Q	増減額	増減率
売上高	10,629	11,561	+932	+8.8%
売上総利益	2,795	3,058	+263	+9.4%
売上総利益率	26.3%	26.5%		
経費	2,321	2,448	+127	+5.4%
営業利益	473	610	+137	+28.9%
経常利益	485	655	+170	+35.0%
当期純利益	288	449	+161	+55.6%

2022年11月期1Q 売上高・売上総利益率の推移

原材料価格・運送費が高騰しているものの、価格転嫁などにより、一定の売上総利益率を維持

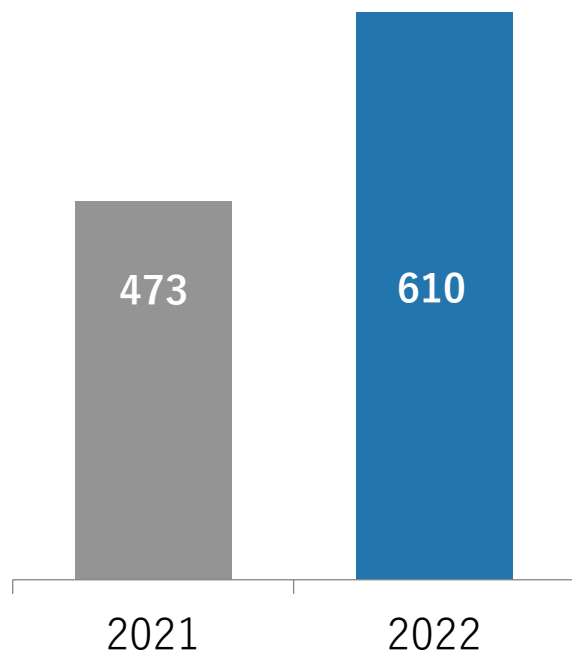


2022年11月期1Q 営業利益

営業利益： 610百万円 前年同期比： +137百万円（+28.9%）

売上総利益増加、経費率の改善

（単位：百万円）



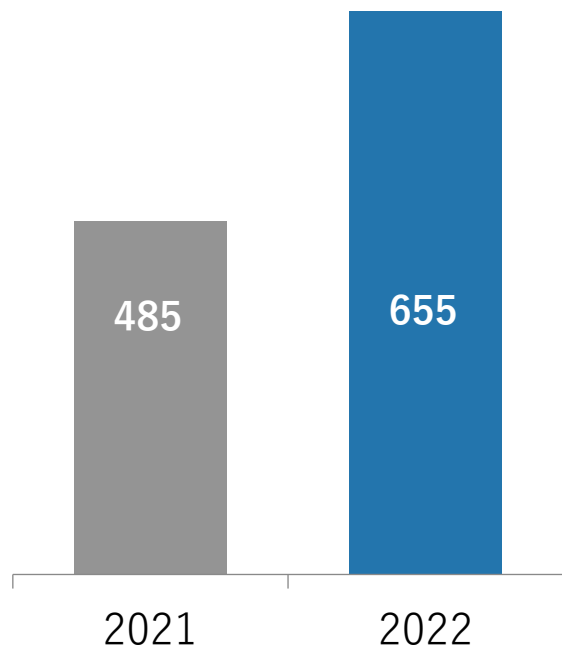
	2021 1Q	2022 1Q	増減額	増減率
売上高	10,629	11,561	+932	+8.8%
売上総利益	2,795	3,058	+263	+9.4%
売上総利益率	26.3%	26.5%		
経費	2,321	2,448	+127	+5.4%
経費率	21.8%	21.2%		
営業利益	473	610	+137	+28.9%
営業利益率	4.5%	5.3%		
経常利益	485	655	+170	+35.0%
当期純利益	288	449	+161	+55.6%

2022年11月期1Q 経常利益

経常利益： 655百万円 前年同期比： +170百万円 (+35.0%)

営業利益の増加、営業外収益増加、営業外費用減少

(単位：百万円)

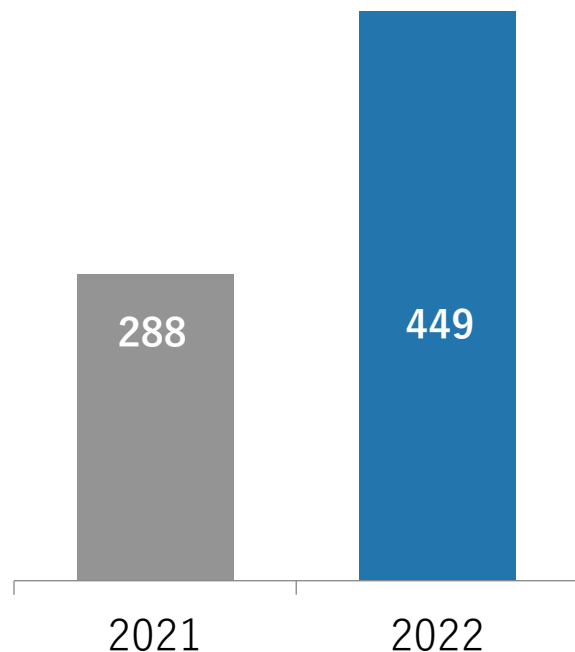


	2021 1Q	2022 1Q	増減額	増減率
売上高	10,629	11,561	+932	+8.8%
売上総利益	2,795	3,058	+263	+9.4%
経費	2,321	2,448	+127	+5.4%
営業利益	473	610	+137	+28.9%
営業利益率	4.5%	5.3%		
経常利益	485	655	+170	+35.0%
経常利益率	4.6%	5.7%		
当期純利益	288	449	+161	+55.6%
当期純利益率	2.7%	3.9%		

2022年11月期1Q 当期純利益

当期純利益： 449百万円 前年同期比： +161百万円（+55.6%）

経常利益の増加



（単位：百万円）

	2021 1Q	2022 1Q	増減額	増減率
売上高	10,629	11,561	+932	+8.8%
売上総利益	2,795	3,058	+263	+9.4%
経費	2,321	2,448	+127	+5.4%
営業利益	473	610	+137	+28.9%
経常利益	485	655	+170	+35.0%
経常利益率	4.6%	5.7%		
当期純利益	288	449	+161	+55.6%
当期純利益率	2.7%	3.9%		

2022年11月期1Q 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2021 4Q	2022 1Q
資産の部		
流動資産	26,957	26,870 (▲ 87)
固定資産	18,980	18,848 (▲ 132)
繰延資産	0	0 (0)
資産 合計	45,938	45,718 (▲ 220)

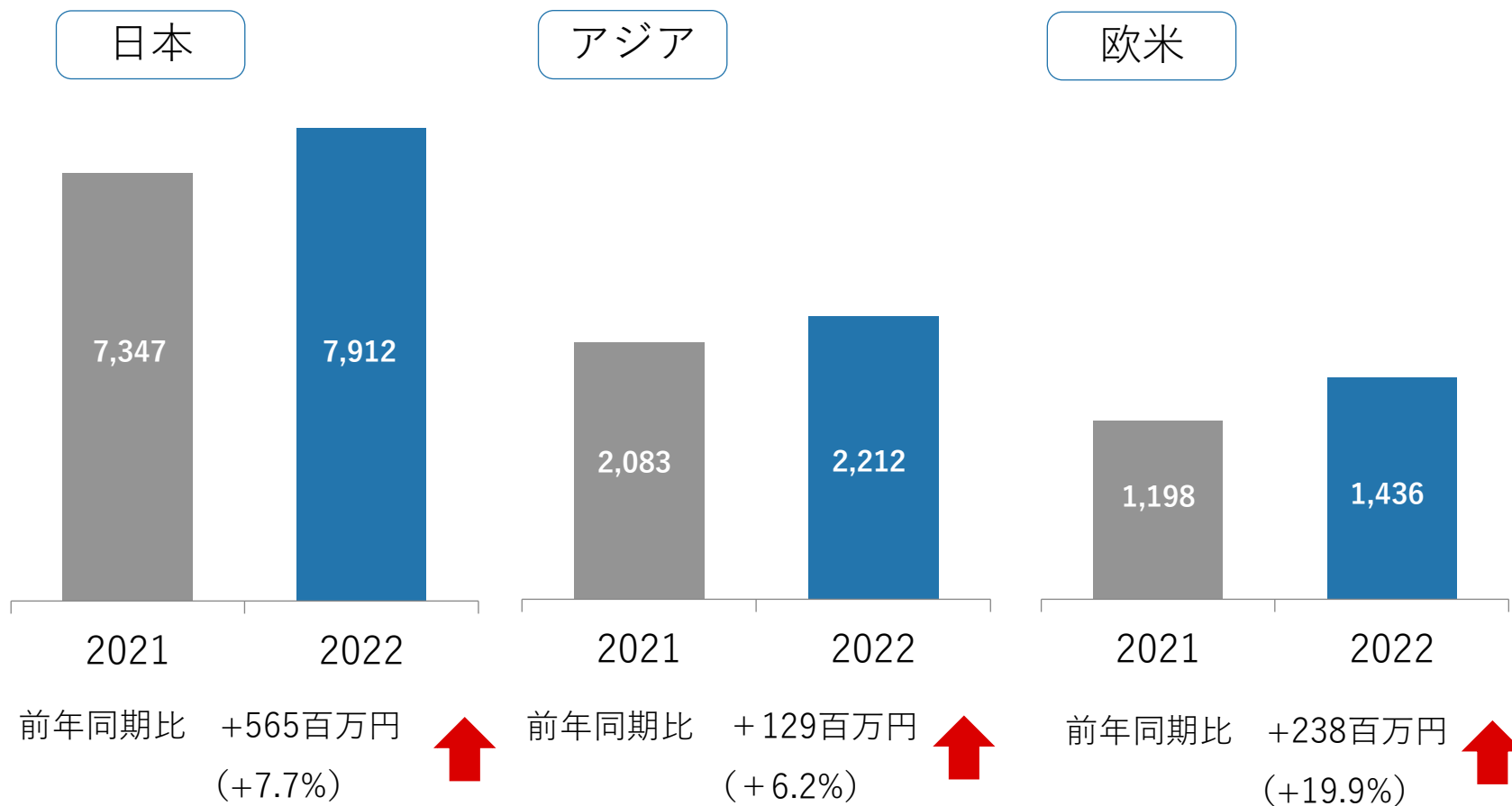
	2021 4Q	2022 1Q
負債の部		
流動負債	7,507	7,557 (50)
固定負債	4,515	4,353 (▲ 162)
負債合計	12,023	11,911 (▲ 112)
純資産の部		
株主資本	31,477	31,281 (▲ 196)
その他の 包括利益累計額	2,381	2,470 (89)
純資産合計	33,941	33,807 (▲ 107)
負債純資産 合計	45,938	45,718 (▲ 220)

自己資本比率 73.8 %
(2021年4Q 73.7 %)

1. 2022年11月期1Q業績
2. 2022年11月期1Q事業の概況
3. 事業のトピックス
4. 株主還元策

2022年11月期1Q 地域別売上高（地域別詳細）

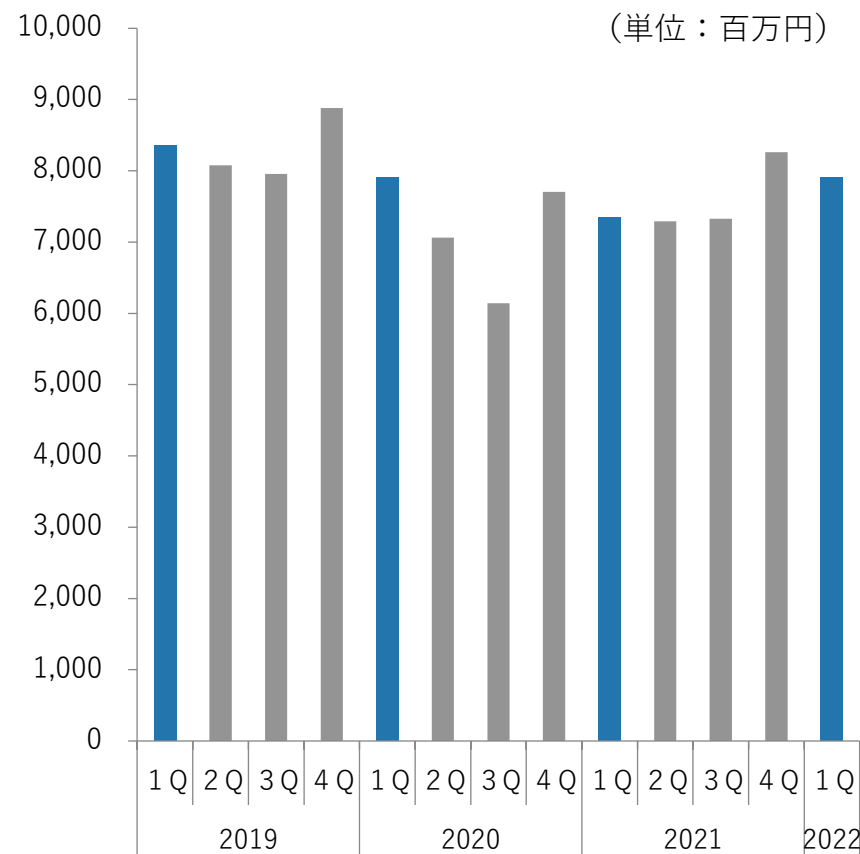
（単位：百万円）



2022年11月期1Q 地域別売上高（日本）

半導体不足の影響が継続している一方、
アパレル関連事業が回復傾向、スポーツ関連も堅調に推移

- ・ 欧米向けの作業服・メディカルウェア向け
付属品が増加
- ・ スポーツウェア向け付属品が増加
- ・ 均一価格小売店向け商品が増加
- ・ 建築現場向け安全関連商品が増加
- ・ スノーボード・サーフィン関連商品が増加
- ・ 自動車内装部品が増加

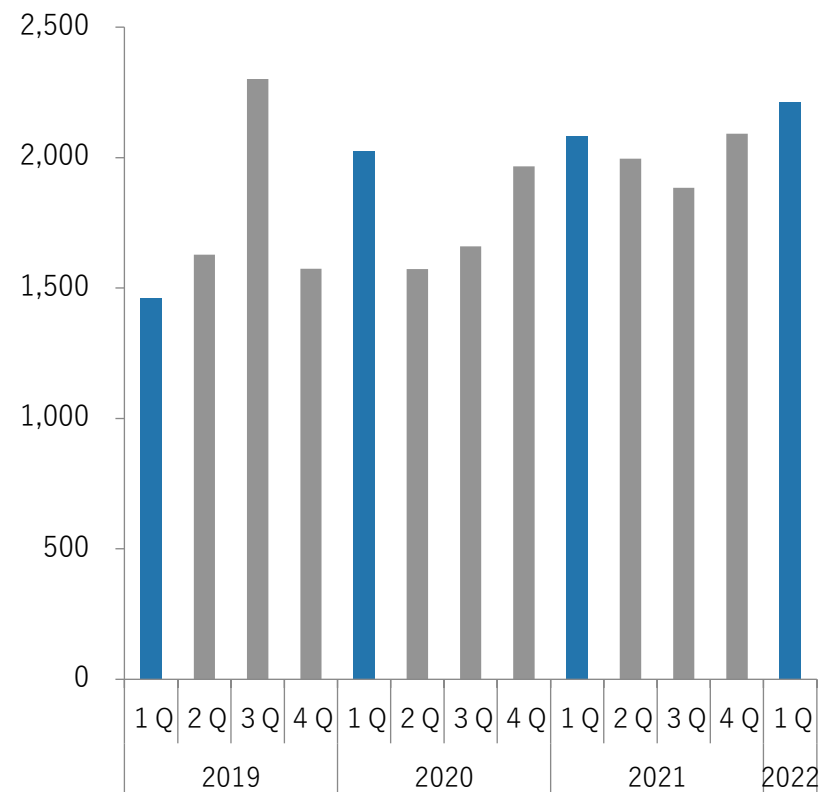


2022年11月期1Q 地域別売上高（アジア）

中国・香港において、アパレル関連事業は新規受注獲得等により増加
輸送関連事業はメーカー工場間の生産移管に伴う調整により減少

（単位：百万円）

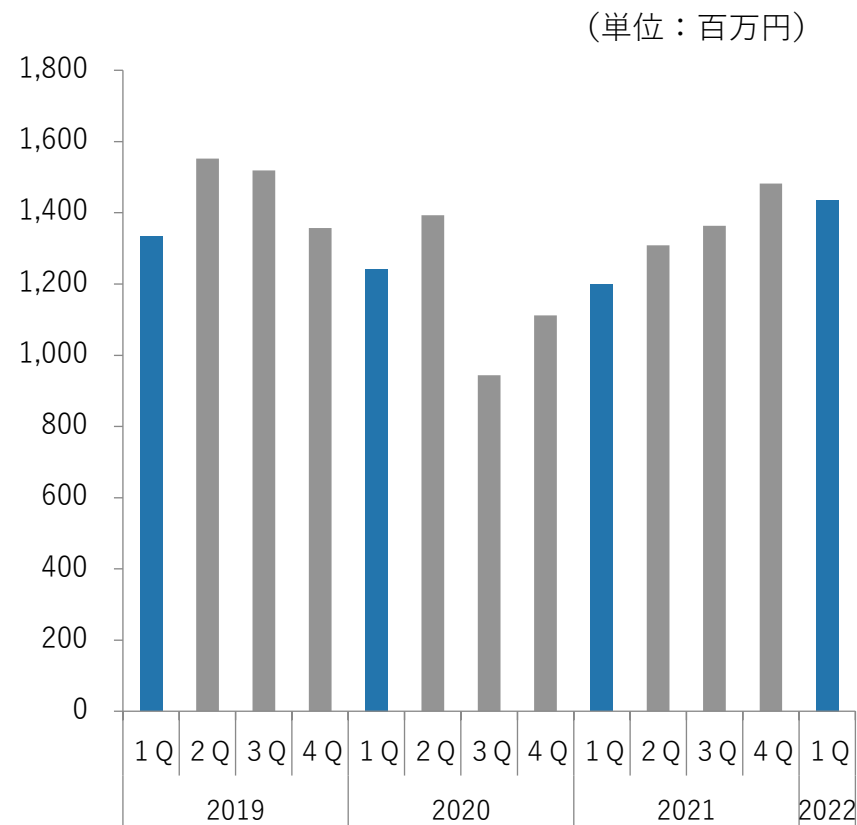
- ・ 中国での日系自動車メーカー向け
自動車内装部品が減少
- ・ 中国・香港での欧米向け作業服関連
付属品が増加



2022年11月期1Q 地域別売上高（欧米）

作業服などを中心にアパレル関連事業が堅調に推移
半導体不足の影響は継続中

- ・ 作業服向け付属品が増加
- ・ カジュアルウェア向け付属品が増加
- ・ 日系自動車メーカー向け 自動車内装部品が減少



2022年11月期1Q 地域別売上高（四半期別）

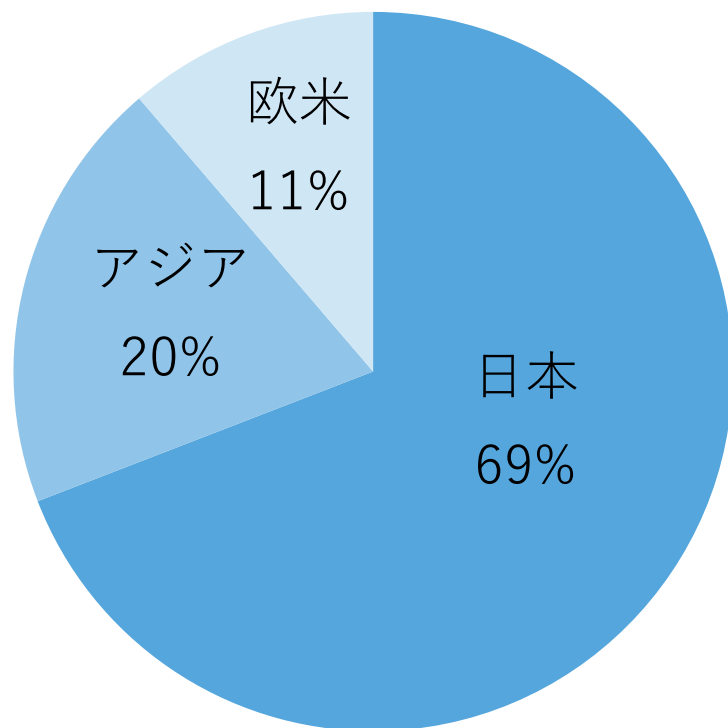
（単位：百万円）

2022年度 実績				
	1 Q	構成比	増減額	増減率
日本	7,912	68.4%	+565	+7.7%
アジア	2,212	19.1%	+129	+6.2%
欧米	1,436	12.4%	+238	+19.9%
合計	11,561	100.0%	+932	+8.8%

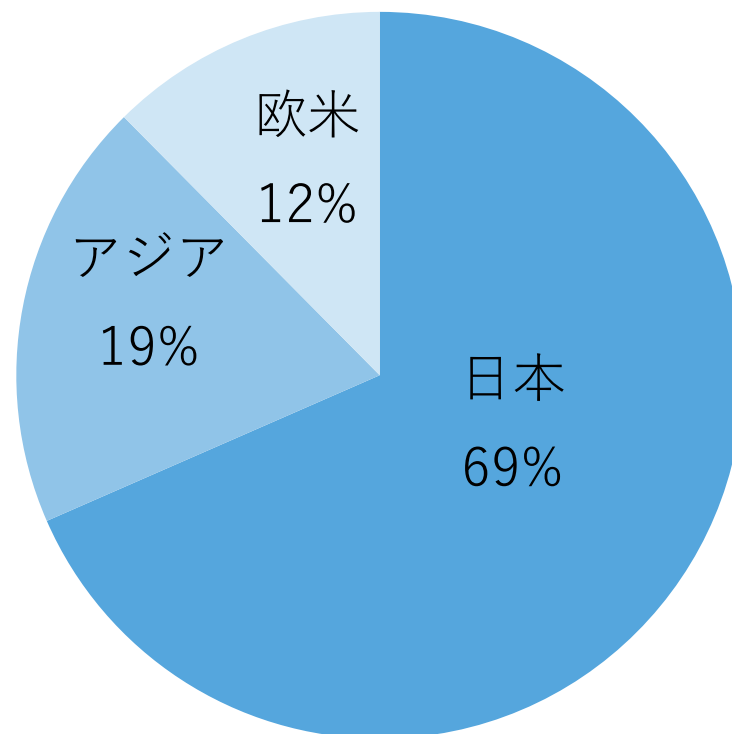
2021年度 実績								
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	構成比	増減額	増減率
日本	7,347	7,291	7,329	8,262	30,229	69.3%	+1,419	+4.9%
アジア	2,083	1,996	1,884	2,091	8,054	18.5%	+829	+11.5%
欧米	1,198	1,309	1,364	1,482	5,353	12.3%	+662	+14.1%
合計	10,629	10,596	10,577	11,834	43,636	100.0%	+2,909	+7.1%

2022年11月期1Q 地域別 売上構成

< 2021年1Q >

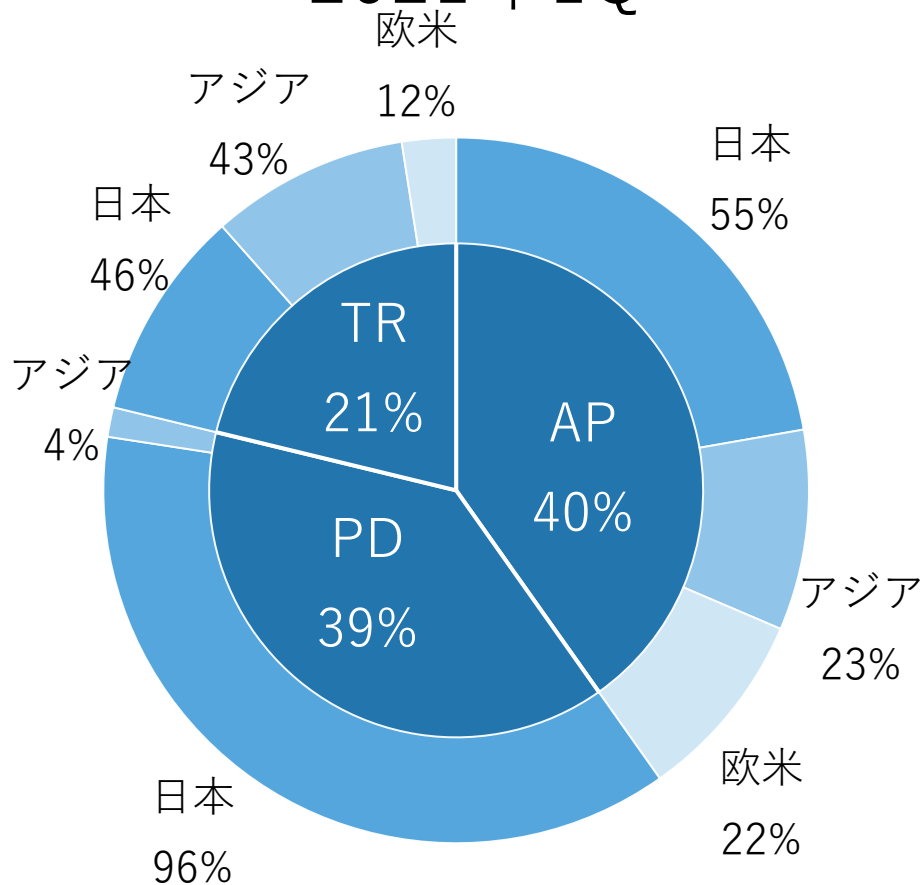


< 2022年1Q >

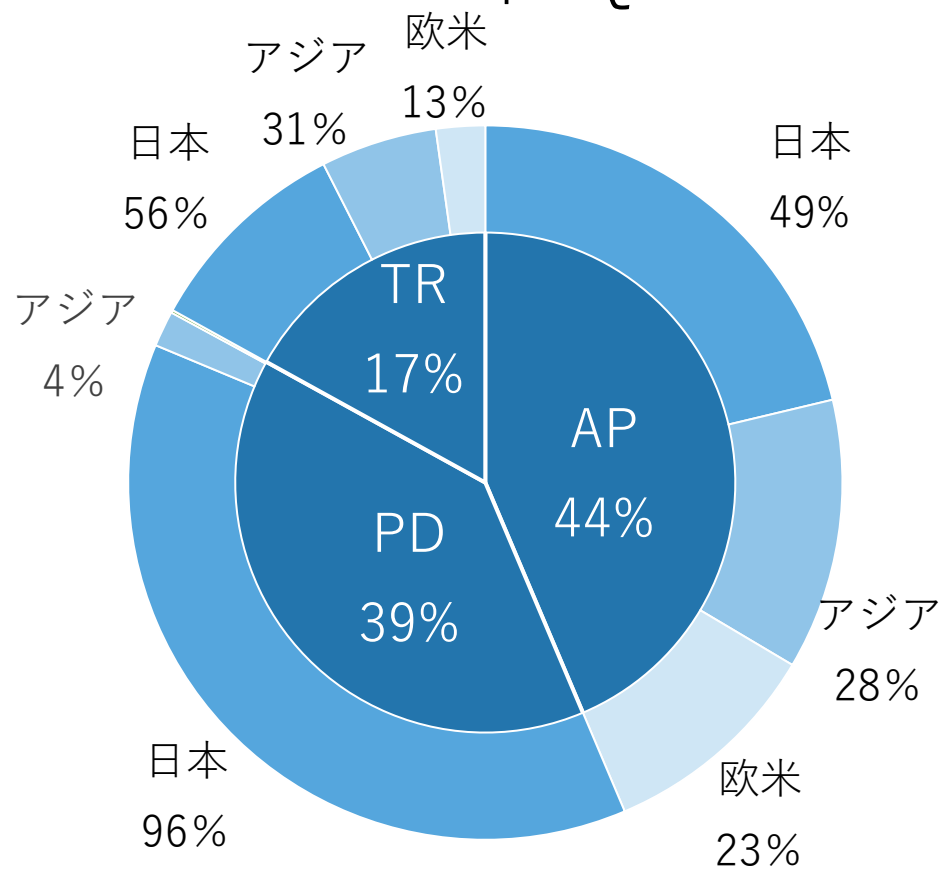


2022年11月期1Q 地域別×事業別 売上構成

< 2021年1Q >



< 2022年1Q >



AP : アパレル PD : プロダクト TR:輸送

2022年11月期1Q 計画進捗について

	2022年11月期 1Q実績	2022年11月期 業績予想	進捗度
売上高	11,561	45,000	25.7%
営業利益	610	1,800	33.9%
営業利益率	5.3%	3.6%	
経常利益	655	1,850	35.4%
経常利益率	5.7%	4.0%	
当期純利益	449	1,450	31.0%
当期純利益率	3.9%	2.4%	

	2021年11月期 1Q実績	2021年11月期 通期実績	進捗度
売上高	10,629	43,636	24.4%
営業利益	473	1,619	29.2%
営業利益率	4.5%	3.7%	
経常利益	485	1,834	26.4%
経常利益率	4.6%	4.2%	
当期純利益	288	1,407	20.5%
当期純利益率	2.7%	3.2%	

1. 2022年11月期1Q業績
2. 2022年11月期1Q事業の概況
3. 事業のトピックス
4. 株主還元策

環境配慮型の商品開発等の取り組み

〈アパレル関連事業〉

環境配慮型の取組みにて、廃漁網をリサイクルした素材を用いた生地

「オーシャンカレント®」を開発

この生地を使用し、神戸シューズ®プレミアムラインの「For The Blue Collection」が誕生



For The Blue Collection



第171回 2022夏
日本グランドシューズコレクション & 全国サンダルフェア
出展の様子



オーシャンカレント®

環境配慮型の商品開発等の取り組み

〈アパレル・プロダクト関連事業〉
神戸シューズ®に使用された生地「オーシャンカレント®」には、
日本の廃漁網を原材料とするREAMIDE®繊維を100%使用
調達元の明確な原材料を用い、再生ペレット生産から生地を生産までの
工程管理を徹底、今後新たな生地も開発予定

オーシャンカレント®
完成までの流れ



スノーボード関連商品が好調

〈プロダクト関連事業〉

北京五輪で注目を集めた、スノーボード関連商品が好調

(スノーボード関連 注目ブランド)

NITRO®



SESSIONS®



THIRTYTWO®



BONFIRE®



FIX BINDING CO.



KOMBI



サポーター新商品 「ポカらく」 ベネッセスタイルケアと共同開発

〈プロダクト関連事業〉

株式会社ベネッセスタイルケアの高齢者向けホームのご入居者・職員等の皆さまの声から開発した快適温活サポーター「ポカらく」を発売
保温・着圧などにこだわった高齢者向けの優しいサポーター



やさしいカラフォロコレクション

モリト
MORITO

ひざ・ふくらはぎ 兼用
ショートタイプ コラーゲン
膝幅のふくらはぎ 対応
最大幅 約30~45cm

モリト
MORITO

ひざ用 ロング丈
ロングタイプ コラーゲン
ふくらはぎ 対応
最大幅 約30~45cm

コラーゲン 配合
1枚入 (両膝・両ふくらはぎ)

潤 潤い効果
暖 温め効果
圧 着圧効果

やさしいカラフォロコレクション
ポカらく
Poka RAKU

本製品はモリトジャパン(株)と
(株)ベネッセスタイルケア
「ベネッセ シニア・介護研究所」が
共同企画開発したものです。

コラーゲン配合 サポーター
ポカらく Poka RAKU

[モリトジャパン オンラインストア](#)
にて販売中

1. 2022年11月期1Q業績
2. 2022年11月期1Q事業の概況
3. 事業のトピックス
4. 株主還元策

利益配分に関する基本方針

継続的配当の
実現

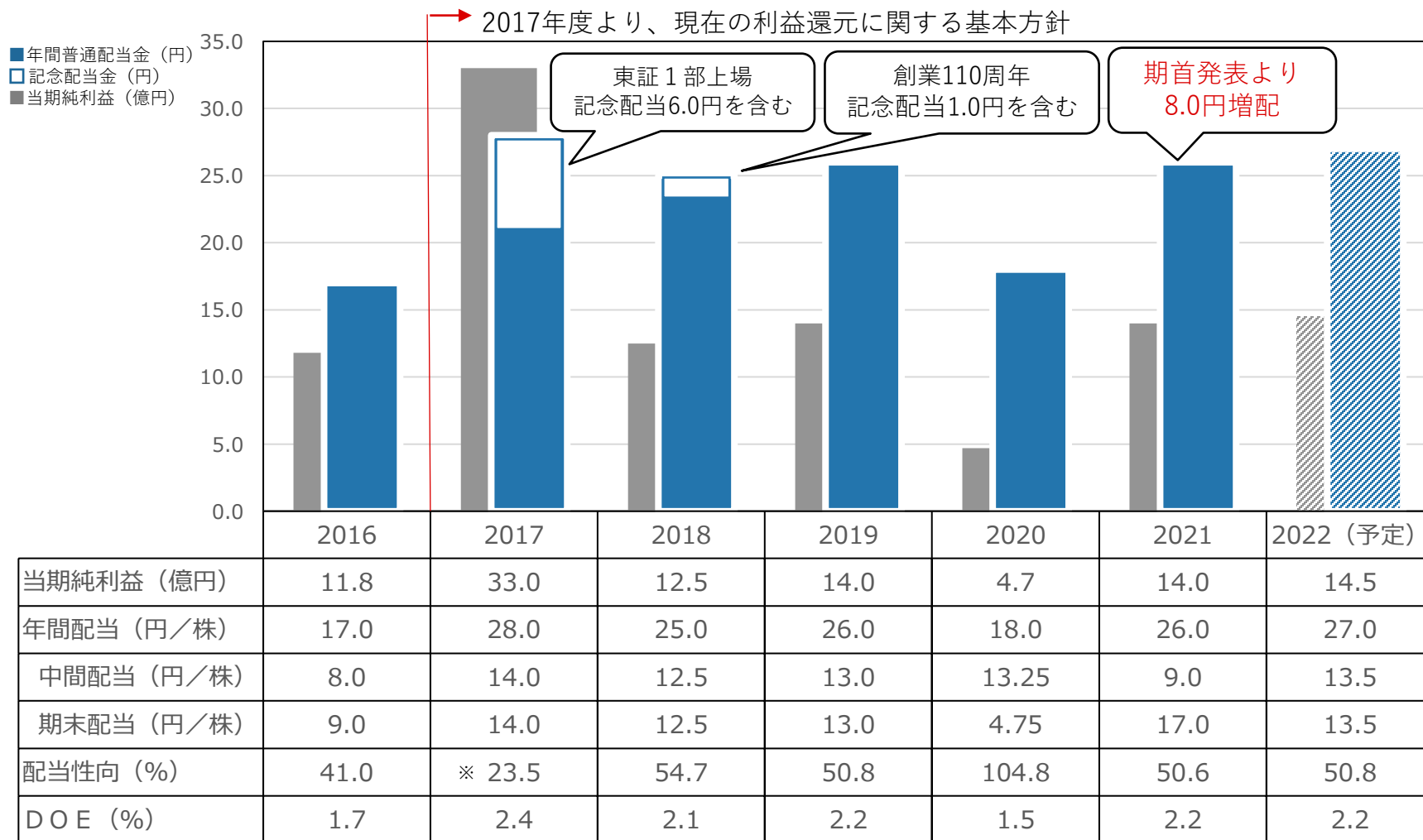
業績状況等により
親会社株主に帰属する
当期純利益に対する
配当性向は
50%以上を
基準※

連結自己資本配当率
DOE1.5%を
維持

※特別な損益等の特殊要因により税引き後の親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度についてはその影響を考慮し配当額を決定いたします。

※2021年9月～2022年8月の期間で、90万株を上限に自己株式取得を実施しており、2022年8月には、80万株の消却も予定しております。今後も、株主還元の更なる充実を図っていく観点から、当社の収支状況や株価水準などを勘案しながら、弾力的な実施を継続してまいります。

配当金・配当性向・DOEの推移



※ 2017年11月期の配当性向に関して、表中では23.5%となっておりますが、記念配当を除いた普通配当22円と特別な損益等を除いた親会社株主に帰属する当期純利益を基準とすると配当性向は50%以上となります。

本資料のお取扱いについて

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、
当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、
完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき
当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されて
いる将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

モリト株式会社

総務部 I R ・ 株式課

〒541-0054

大阪市中央区南本町4-2-4

TEL：06-6252-3551

FAX：06-6252-3853

E-mail：ir@morito.co.jp